（別紙様式）令和６年度　福島県特別支援教育センター　専門研修講座№16　協議資料

ＩＣＴ活用のブラッシュアップに向けて

 　学校名　 学校 氏　名

　学校生活全般で、ＩＣＴを活用することによって「主体的な学び」につながるような工夫について、実践した活動や場面を取り上げ記入してください。提出された内容は受講者への配付資料とする他、後日本センターＷｅｂサイトの教材ポータルへの掲載を行う場合がありますので、承諾の可否についても記入してください。なお、事例については個人情報や著作権の保護に留意して作成してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **子どもに****ついて** | 所属・学年 | 特別支援学校・〇〇部〇年 |
| 障がい名等 | 〇〇障がい |
| 子どもの実態（学習上又は生活上の困難さ等） | ・　(簡潔に) |
| **授業に****ついて**（教材・教具を使用した授業や指導場面） | 教科名等 | 〇〇〇〇単元名「〇〇〇〇〇〇」 |
| 単元(題材)名 |
| 単元(題材)の概要 | ・　（指導の意図が分かるように） |
| **教材・教具****支援機器について** | 教材・教具支援機器※写真等も含め　具体的に | タブレット端末、〇〇〇（機材等）  |
| ねらい・工夫点 | 〈ねらい〉〇　（ＩＣＴを活用するねらいについて）〈工夫点〉・　（ねらいを達成するための手立て） |
| 材料・作成方法等 | タブレット端末、アプリ（〇〇〇、〇〇〇） |
| **子どもの変容や評価** | ・　（ＩＣＴ活用によってどう変容したか） |
| **Ｗｅｂサイト掲載** | 　☐承諾する　　☐承諾しない　　※該当する方に☑をつける |

※７月２６日（金）午後５時までに提出する。